

昭和四十五年五月

四日市市議会臨時会会議録目次

第一号(五月十五日付)

会議録署名議員の指名について	八
会期の決定について	九
四日市市税条例の一部改正について	九
議案説明・質疑、討論、議決	九
工事請負契約の締結について	一〇
議案説明・質疑、討論、議決	一〇
四日市市議会常任委員会委員選任について	一三
選任	一三
四日市、孤野、川越、朝日地区衛生組合議会議員選挙について	一五
選挙	一五
四日市港管理組合議会議員選挙について	一六
選挙	一六
三泗伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について	一六
選挙	一六

選挙	一七
四日市市議会特別委員会の設置について	一九
会期の延長について	二二
第五号(五月二十二日)	
四日市市議会副議長選挙について	三〇
選挙	三一
四日市市議会議長の辞職について	三一
四日市市議会議長選挙について	三三
選挙	三三
監査委員の選任について	三三
議案説明・質疑、討論、議決	三四

昭和四十五年五月十五日

四日市市議会臨時会会議録(第一号)

四日市市議会

- 日程第一 会議録署名議員の指名について
- 日程第三 会期の決定について
- 日程第三 議案第五四号 四日市市税条例の一部改正について
- 日程第四 議案第五五号 工事請負契約の締結について
- 日程第八 発議第六号 四日市市議会常任委員会委員選任について
- 日程第九 選挙第三号 四日市、孤野、川越、朝日地区衛生組合議会議員選挙について
- 日程第一〇 選挙第四号 四日市港管理組合議会議員選挙について
- 日程第一一 選挙第五号 三泗伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について
- 日程第一二 発議第七号 四日市市議会特別委員会の設置について
- 日程追加 会期の延長について

○出席議員（四十三名）

伊藤 伊藤 荒木 天春 味岡
 藤 藤 金 武 文 一
 泰 一 治 雄 郎
 君 君 君 君 君

辻高志坂後小小訓北喜川加笠大大岩伊伊
 橋積上藤林林霸村野村藤田谷島田久信太
 誠力政長藤喜哲也与定七喜武久信太
 二三一郎郎夫夫男市等潔男衛正雄雄一郎
 君君君君君君君君君君君君君君君君君

○出席事務局職員

事務局長 鷺野正和君

建設部長	園浦和己君	伊藤涼一君	藤井清三君	平井清三君	谷沢文男君	市長公室長	谷司良一君	収入役	庄司良一君	助役	加藤寛嗣君	助役	岩野見齊君	市長	丸鬼喜久男君
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	--------

○議事説明のため出席した者

山口 專九君	吉垣 照男君	山本 勝君
--------	--------	-------

○欠席議員（一名）

山中 忠一君	山口 信生君	安垣 勇君	六平 豊司君	宮田 勇君	松島 良一君	増山 英一君	前川 辰男君	藤井 泰治郎君	日比 義平君	日沖 武男君	早川 正夫君	服部 昌弘君	長谷川 鐸元君	野崎 貞芳君	生川 平蔵君	豊田 稔君	坪井 妙子君
--------	--------	-------	--------	-------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	-------	--------

次 長 森 正太郎 君
議事係長 小坂 靖 君
書 記 柴田 静良 君
書 記 板崎 大之丞 君

午後一時五分開会

○議長（服部昌弘君） ただいまから昭和四十五年五月、四日市市議会臨時会を開会いたします。

本日の出席議員は、四十名であります。

本日の議事につきましては、お手元に配布いたしました議事日程により取り進めたいと思っておりますから、よろしくお願いをいたします。

永年在職議員表彰状伝達の件

○議長（服部昌弘君） 会議に先立ちまして、去る五月四日浜松市において開催されました第五十三回東海市議会議長会において、笠田、日比の両議員が十五年以上の勤続議員として、また味岡議員が十年以上の勤続議員として、それぞれ表彰を受けられましたので、表彰状の伝達を行ないます。

〔笠田七衛君登壇〕

○議長（服部昌弘君）

表 彰 状

四日市市議会議員

笠 田 七 衛 殿

あなたは、市議会議員の要職にあること十五年、鋭意市政の振興につとめ、地方自治の発展に寄与された功績はまことに顕著であります。よって、ここに本会表彰規程により、記念品を贈呈して表彰します。

昭和四十五年五月四日

東海市議会議長会会長

浜松市議会議長

青 木 梅 太 郎

〔表彰状授与〕（拍手）

〔日比義平君登壇〕

○議長（服部昌弘君）

表 彰 状

四日市市議会議員

日 比 義 平 殿

以下同文

〔表彰状授与〕（拍手）

〔味岡一郎君登壇〕

○議長（服部昌弘君）

表彰状

四日市市議會議員

味岡一郎 殿

あなたは、市議會議員の要職にあること十年、鋭意市政の振興につとめ、地方自治の発展に寄与された功績はまことに顕著であります。よって、ここに本会表彰規程により、記念品を贈呈して表彰します。

昭和四十五年五月四日

東海市議會議長会長

浜松市議會議長

青木梅太郎

〔表彰状授与〕（拍手）

○議長（服部昌弘君） 要求いたしておきました議事説明者の氏名は、お手元に配布いたしました要求書写しのとおりであります。

○議長（服部昌弘君） これより会議を開きます。

日程第一、会議録署名議員の指名について

○議長（服部昌弘君） 日程第一、会議録署名議員の指名を行ないます。

会議録署名議員は、会議規則第七十六条の規定により、議長において小林喜夫君及び吉垣照男君を指名いたします。

日程第二 会期の決定について

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第二、会期の決定についてを議題といたします。

今期臨時会の会期は、本日一日といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、会期は一日間と決定いたしました。

日程第三、議案第五十四号四日市市税条例の一部改正について

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第三、議案第五十四号四日市市税条例の一部改正についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（九鬼喜久男君）登壇〕

○市長（九鬼喜久男君） ただいまご上程の議案についてご説明を申し上げます。

議案第五十四号 四日市市税条例の一部改正案は、地方税法の一部を改正する法律及び利率等の年利建て移行に関する法律の施行等により、所要の改正をしようとするものであります。

今回改正しようとするおもな内容は、法人税割市民税率の引上げ、固定資産税にかかる宅地等に対する負担調整措置の改定、外国貿易船による物品輸送用コンテナにかかるとる課税標準の特例措置、営業用倉庫等にかかるとる課税標準の

特例措置の期限延長、都市計画税にかかる宅地等に対する負担調整措置の改定及び課税区域の変更、身体障害者にかかる軽自動車税の減免措置の拡大並びに市税の延滞金等の計算方法を年利建てとする等の改正であります。

よろしくご審議いただき、ご決議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（服部昌弘君） ご質疑がありましたらご発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたします。

おはかりいたします。ただいま議題となっております議案第五十四号については、委員会の付託を省略し、直ちに採決を行ないたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。これより議案の採決を行ないます。

本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、議案第五十四号 四日市市税条例の一部改正については、原案のとおり可決されました。

日程第四 議案第五十五号工事請負契約の締結について

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第四、議案第五十五号工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（九鬼喜久男君）登壇〕

○市長（九鬼喜久男君） ただいまご上程の議案についてご説明申し上げます。

議案第五十五号は、かねてからご協議をわずらわせておりました市庁舎建設事業にかかる本体工事の請負契約でありまして、指名競争入札の結果、金額十億一千万円をもって、名古屋市中区錦三丁目五番十八号戸田建設株式会社名古屋支店に落札決定いたしましたので、同社と工事請負契約を締結いたしたくご提案申し上げます。

よろしくご審議いただき、ご決議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（服部昌弘君） ご質疑がありましたらご発言を願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたします。

おはかりいたします。ただいま議題となっております議案第五十五号については、委員会の付託を省略し、直ちに採決を行ないたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。これより議案の採決を行ないます。

本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、議案第五十五号 工事請負契約の締結については、原案の

とあり可決されました。
暫時休憩をいたします。

午後一時十四分休憩

○議長（服部昌弘君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。
午後五時五十二分再開

本日の会議時間は、議事の都合上あらかじめこれを延長いたします。
暫時休憩いたします。

午後五時五十三分休憩

○議長（服部昌弘君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。
午後十一時九分再開

おはかりいたします。この際日程の順序を変更し、日程第八ないし日程第十二を先議することについておはかりいたします。この際日程の順序を変更し、日程八ないし日程十二を先議することに決しました。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、この際日程の順序を変更し、日程八ないし日程十二を先議することに決しました。

日程第八 発議第六号四日市市議会常任委員会委員選任について

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第八、発議第六号四日市市議会常任委員会委員選任についてを議題といたします。
おはかりいたします。委員会条例第六条の規定により

伊藤金一君	谷口専九君
山中忠一君	訓覇也男君
辻誠二君	川村潔君
大谷喜正君	笠田七衛君
志積政一君	吉垣照男君
山口信生君	

以上十一名を総務衛生常任委員に

味噌岡一郎君	伊藤信一君
早川正夫君	喜多野等君
前川辰男君	伊藤太郎君
坪井妙子君	小林哲夫君
生川平蔵君	坂上長十郎君
大島武雄君	

以上十一名を教育民生常任委員に

伊藤泰一君	小林喜夫君
-------	-------

豊田 稔 君 山本 勝 君
 高橋 力三 君 服部 昌弘 君
 後藤 藤太郎 君 藤井 泰治郎 君
 安垣 勇 君 松島 良一 君
 北村 与市 君

以上十一名を産業水道常任委員に

荒木 武治 君 岩田 久雄 君
 六平 豊司 君 野崎 貞芳 君
 日比 義平 君 増山 英一 君
 日沖 武男 君 官田 勇 君
 天春 文雄 君 長谷川 鐸元 君
 加藤 定男 君

以上十一名を建設常任委員に、それぞれ指名したいと思ひます。これにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました以上の諸君を、それぞれの常任委員に選任することに決定いたしました。

暫時休憩いたします。

午後十一時十二分休憩

午後十一時二十六分再開

○議長（服部昌弘君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩中に各常任委員会の正副委員長をご決定いただきましたので、その氏名を報告いたします。

総務衛生委員会	委員長	大谷 喜正 君	副委員長	辻 誠二 君
教育民生委員会	委員長	伊藤 信一 君	副委員長	坪井 妙子 君
産業水道委員会	委員長	山本 勝君	副委員長	藤井 泰治郎 君
建設委員会	委員長	増山 英一 君	副委員長	日沖 武男 君

以上のとおりであります。

日程第九 選挙第三号四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員選挙修訂

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第九、選挙第三号四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の選挙を行な

を補充するものであります。本件は、今回生川平蔵君、伊藤金一君、伊藤泰一君、野崎貞芳君、笠田七衛君の五人が辞職されましたので、これ

をおかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにした

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議ありませんので、そのように決定いたします。
四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に

訓	覇	也	男	君	辻	誠	二	君	
大	谷	喜	正	君	志	積	政	一	君
吉	垣	照	男	君					

を指名いたします。

ただいま指名いたしました訓覇也男君、辻誠二君、大谷喜正君、志積政一君、吉垣照男君を当選人と定めることに
ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、

訓	覇	也	男	君	辻	誠	二	君	
大	谷	喜	正	君	志	積	政	一	君
吉	垣	照	男	君					

の五人が四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に当選されました。

日程第十 選挙第四号四日市港管理組合議会議員選挙について

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第十、選挙第四号四日市港管理組合議会議員の選挙を行ないます。

本件は、今回伊藤金一君、前川辰男君、生川平蔵君が辞職されたことによる欠員と、四日市港管理組合同規約第六条

第一項の改正に伴う定数増をあわせて補充するものであります。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしました
と思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議ありませんので、そのよひに決定いたします。

四日市港管理組合議会議員に

伊	藤	泰	一	君	喜	多	野	等	君
日	比	義	平	君	生	川	平	蔵	君

を指名いたします。

ただいま指名いたしました伊藤泰一君、喜多野等君、日比義平君、生川平蔵君を当選人と定めることに
ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、

伊	藤	泰	一	君	喜	多	野	等	君
日	比	義	平	君	生	川	平	蔵	君

が四日市港管理組合議会議員に当選されました。

日程第十一 選挙第五号三泗伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第十一、選挙第五号三泗伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行ないます。おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしましたと思ひます。これにご異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

三泗伝染病隔離病舎組合議会議員に

伊 藤 金 一 君	山 中 忠 一 君
訓 覇 也 男 君	川 村 潔 君
笠 田 七 衛 君	

を指名いたします。

ただいま指名いたしました伊藤金一君、山中忠一君、訓覇也男君、川村 潔君、笠田七衛君を当選人と定めることにご異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異なしと認めます。よって、

伊 藤 金 一 君	山 中 忠 一 君
訓 覇 也 男 君	川 村 潔 君
笠 田 七 衛 君	

が三泗伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

日程第十二 発議第七号四日市市議会特別委員会の設置について

○議長（服部昌弘君） 次に、日程第十二、発議第七号四日市市議会特別委員会の設置についてを議題といたします。

おはかりいたします。近鉄名古屋線の市内高架化について調査研究のため九人の委員をもって構成する近鉄高架促進特別委員会、行政区域の拡大について調査研究のため八人の委員をもって構成する広域行政特別委員会、公営駐車場の設置について調査研究のため九人の委員をもって構成する公営駐車場特別委員会、及び公害基本計画の策定及び公害防止のための緑化計画について調査研究のため九人の委員をもって構成する公害対策特別委員会、並びに青少年健全育成のための施設整備計画及び組織機構について調査研究のため九人の委員をもって構成する青少年対策特別委員会を設置し、これに付託のうえ、閉会中の継続調査することにご異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、近鉄名古屋線の市内高架化について調査研究のため九人の委員をもって構成する近鉄高架促進特別委員会、行政区域の拡大について調査研究のため八人の委員をもって構成する広域行政特別委員会、公営駐車場の設置について調査研究のため九人の委員をもって構成する公営駐車場特別委員会、及び公害基本計画の策定及び公害防止のための緑化計画について調査研究のため九人の委員をもって構成する公害対策特別委員会、並びに青少年健全育成のための施設整備計画及び組織機構について調査研究のため九人の委員をもって構成する青少年対策特別委員会を設置し、これに付託のうえ、閉会中の継続調査することに決しました。

おはかりいたします。ただいま設置されました特別委員会の委員の選任については、委員会条例第六条の規定により

以上九人を近鉄高架促進特別委員に、

伊藤泰一君	小林喜夫君	喜多野等君	日比義平君	後藤藤太郎君	日冲武男君	安垣定男君	吉垣照男君	加藤定男君	岩田久雄君	谷口専九君	豊田総君	野崎貞芳君	高橋力三君	生川平蔵君	坂上長十郎君	山口信生君	荒木武治君	山中忠一君	前川辰男君	川村潔一君	服部昌弘君	大谷喜正君	天春文雄君	長谷川鐔元君	北村与市君	味岡一郎君	伊藤金一君	辻誠二郎君	六平豊司君
-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------

以上九人を公営駐車場特別委員に、

伊藤太郎君	増山英一君	官田勇君	笠田七衛君	大島武雄君	伊藤信一君	早川正夫君	訓覇也男君	山本勝君	坪井妙子君	小林哲夫君	藤井泰治郎君	志積政一君	松島良一君
-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	--------	-------	-------

以上九人を公害対策特別委員に、

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

以上九人を青少年対策特別委員に、それぞれ指名いたしましたか。これにご異議ありませんか。

○議長（服部昌弘君）ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました以上の諸君を、それぞれの特別委員に選任することに決しました。

暫時休憩いたします。

午後十一時三十六分休憩

午後十一時四十四分再開

○議長（服部昌弘君）休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩中に各特別委員会の正副委員長の互選を願いましたので、その結果をご報告いたします。

近鉄高架促進特別委員会	委員長	安垣	勇君	副委員長	吉垣	照男君
広域行政特別委員会	委員長	岩田	久雄君	副委員長	高橋	力三君
公営駐車場特別委員会	委員長	北村	与市君	副委員長	天春	文雄君
公害対策特別委員会	委員長	伊藤	太郎君	副委員長	宮田	勇君
青少年対策特別委員会	委員長	早川	正夫君	副委員長	松島	良一君

以上であります。

○議長（服部昌弘君） おはかりいたします。この際会期の延長についてを日程に追加し、議題といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、この際会期の延長についてを日程に追加し、議題とすることに決しました。

日程追加 会期の延長について

○議長（服部昌弘君） 会期の延長についてを議題といたします。

おはかりいたします。今期臨時会の会期は本日までと議決されたのでありますが、議事の都合により、会期を五月二十五日まで十日間延長いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、会期は五月二十五日まで十日間延長することに決しました。

○議長（服部昌弘君） おはかりいたします。本日の会議はこの程度にとどめ、延会いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。本日はこれにて延会いたします。

午後十一時四十七分延会

昭和四十五年五月二十二日

四日市市議会臨時会會議録（第二号）

四日市市議会

○議事日程 第二号

昭和四十五年五月二十二日(金) 午後三時開議

第一 選挙第一号 四日市市議会副議長選挙について…………… 挙

第二 四日市市議会議長の辞職について……………

第三 選挙第一号 四日市市議会議長選挙について…………… 挙

第四 議案第五六号 監査委員の選任について…………… 議案説明・質疑・討論、議決

○本日の会議に付した事件

日程第一 選挙第一号 四日市市議会副議長選挙について……………

日程第二 四日市市議会議長の辞職について……………

日程第三 選挙第一号 四日市市議会議長選挙について……………

日程第四 議案第五六号 監査委員の選任について……………

○出席議員(四十一名)

伊	荒	天	味
藤	木	春	岡
金	武	文	一
一	治	雄	郎
君	君	君	君

山 安 六 官 松 增 前 藤 日 日 早 服 長 野 生 豊 坪 辻
 中 垣 平 田 島 山 川 井 比 沖 川 部 川 崎 川 田 井
 忠 豊 良 英 辰 泰 義 武 正 昌 鐸 貞 平 妙 誠
 一 勇 司 勇 一 一 男 郎 平 男 夫 弘 元 芳 蔵 稔 子 二
 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君

高 志 坂 後 小 小 訓 北 喜 川 加 大 大 岩 伊 伊 伊
 橋 積 上 藤 林 林 霸 村 野 村 藤 谷 島 田 藤 藤 藤
 力 政 長 藤 喜 哲 也 与 定 喜 武 久 信 太 泰
 三 一 郎 郎 夫 夫 男 市 等 潔 男 正 雄 雄 一 郎 一
 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君

○欠席議員（三名）

山	谷	笠	吉	山
口	口	田	垣	本
信	専	七	照	
生	九	衛	男	勝
君	君	君	君	君

○議事説明のため出席した者

市	助	助	助	収	市	総
長	役	役	役	入	長	務
九	岩	加	庄	役	公	部
鬼	野	藤	司	長	室	長
喜	見	寛	良	長	長	長
久	齊	嗣	一	平	長	長
男	君	君	君	谷	長	長
君	君	君	君	沢	長	長
				清	長	長
				三	長	長
				君	長	長

○出席事務局職員

事	務	局	長
鷺	野	正	和
君			

次	議	書	書
長	事	記	記
森	係	板	崎
	長	崎	大
正	小	田	之
太	坂	静	丞
郎		良	君
君		君	

午後三時三分開議

○議長（服部昌弘君） ただいまから本日の会議を開きます。
 本日の出席議員は、四十一名であります。
 本日の議事につきましては、議事日程第二号により取り進めたいと思っておりますから、よろしく願います。

○議長（服部昌弘君） この際、議事の都合により、会議時間を延長いたします。
 暫時休憩いたします。

午後三時四分休憩

午後八時五分再開

○議長（服部昌弘君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。
 この際、ご報告いたします。

去る五月十四日、加藤定男君から、都合により副議長を辞職したい旨の願ひ出がありましたので、地方自治法第百

八条の規定により、五月二十一日これを許可いたしましたから、報告いたします。

加藤君。

〔加藤定男君 議場中央に進む〕

○加藤定男君 一言、お礼を申し上げます。

去る昨年五月、皆さん方のあたたかいご推薦をいただきまして、四日市市議会の權威ある副議長の重責をいただき、まことにありがとうございました。

過去一年間、理解あるあたたかい皆さん方のご支援とご指導によりまして、さらにはよい議長のもとに、一年間大過なく過ごさせていただきましたこと、厚く御礼を申し上げます。

何を申しましたが、至りませんので、皆さん方に始終ご迷惑をおかけしたと存じます。今後とも十分に心に銘じ、一生懸命政治に専念させていただきますことをお誓いいたしまして、お礼のことばにかえさせていただきます。

ありがとうございました。(拍手)

日程第一 選挙第一号四日市市議会副議長選挙について

○議長(服部昌弘君) 日程第一、選挙第一号四日市市議会副議長の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしましたと思ひます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(服部昌弘君) ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

四日市市議会副議長に、前川辰男君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました前川辰男君を、当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(服部昌弘君) ご異議なしと認めます。よって、前川辰男君が四日市市議会副議長に当選されました。前川君。

〔副議長(前川辰男君) 議場中央に進む〕

○副議長(前川辰男君) 一言ごあいさつ申し上げます。

副議長にご推薦をいただきまして、心からこの重責を痛感いたしております。できる限り一生懸命にやってきましたと思ひますので、どうかよろしく願ひ申し上げます。(拍手)

日程第二 四日市市議会議長の辞職について

○議長(服部昌弘君) 次に、日程第二、四日市市議会議長の辞職についてを議題といたします。

本件は、私の一人身上に関する用件でありますので、地方自治法第一百七条の規定により、退席いたします。

〔議長(服部昌弘君) 退席、副議長(前川辰男君) 着席〕

○副議長(前川辰男君) 議長服部昌弘君から、議長の辞職願いが提出されております。まず、辞職願を朗読させます。

〔事務局次長(森正太郎君) 朗読〕

今般、都合により、四日市市議會議長を辭職いたしたくお願いいたします。

昭和四十五年五月二十一日

服 部 昌 弘

四日市市議會議副議長殿

○副議長（前川辰男君） おはかりいたします。服部昌弘君の議長の辭職を許可することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（前川辰男君） ご異議なしと認めます。よって、服部昌弘君の議長の辭職を許可することに決定いたしました。

〔服部昌弘君 議場中央に進む〕

○服部昌弘君 どうもこの一年間、皆さん方に格別のごやっかいになりました、力ございませんので、皆さん方のご期待に十分沿い得たかどうか、あまり自信もございませんが何とかいたしました。この四日市及び流動の激しいその市の政治にあずかる者として、私といたしましても微力の限りを尽くしてきましたつもりでございます。この一年を願ひまして、まことに感慨無量のものがございます。

で、新しく選ばれました新議長、副議長のもとで、さらに私も市政のために微力を尽くしたいと考えておりますので、今後ともひとつよろしくお願いいたします。（拍手）

日程第三 選挙第二号四日市市議會議長選挙について

○副議長（前川辰男君） 次に、日程第三、選挙第二号四日市市議會議長の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたします。ましてご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（前川辰男君） ご異議がありませんので、そのように決定いたします。

四日市市議會議長に、山中忠一君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました山中忠一君を、当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（前川辰男君） ご異議なしと認めます。よって、山中忠一君が四日市市議會議長に当選されました。

〔議長（山中忠一君）議場中央に進む〕

○議長（山中忠一君） 今回、正副議長の改選にあたりまして、皆さま方には連日連夜にわたって非常に慎重なるご審議を賜わりまして、その結果今日、四日市の市議会の非常に重責たる、名譽ある議長に私ごとき未熟者をご推薦いたしましたことを、心から厚く御礼を申し上げる次第でございます。

今年、新議長は、旧議長の服部議長のとを引継ぎるのでございますが、変わった五つの特別委員会を設置されました、この私は前議長のとを継ぐわけでございますが、四日市の課題としても、ぜひともやらなければならぬ懸案の一つであろうと、私は肝に銘じておるわけでございますがふつつか者の私でございますので、今日皆さまからいただきましたこの同情あるご鞭撻を、皆さまの全知全能のむちを私にいただきまして、私はその重責を

果たしたいと存ずるものでございます。どうかよろしくご指導とご鞭撻をいただきまして、この大任を果たしたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。

（拍手）

〔副議長（前川辰男君）退席、議長（山中忠一君）着席〕

日程第四 議案第五十六号監査委員の選任について

○議長（山中忠一君） 次に、日程第四、議案第五十六号監査委員の選任についてを議題といたします。

本件は、荒木武治君の一人身上に関する案件でありますので、地方自治法第百七条の規定により、同君の退席を求めます。

〔荒木武治君 退席〕

○議長（山中忠一君） 提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（九鬼喜久男君）登壇〕

○市長（九鬼喜久男君） ただいまご上程の議案につきまして、ご説明を申し上げます。

議案第五十六号は、議会議員の中から選任されました坂上長十郎氏が辞任をされました。ここに後任監査委員として、荒木武治氏をご選任申し上げます。

よろしくご審議を賜わりまして、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長（山中忠一君） 本件につきましては、別段ご異議もないと思っておりますので、委員会の付託を省略いたし、直ちに採決を行ないたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山中忠一君） ご異議なしと認めます。

これより議案の採決を行ないます。

おはかりいたします。ただいま議題となっております議案第五十六号は、これに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山中忠一君） ご異議なしと認めます。よって、議案第五十六号監査委員の選任については、これに同意することに決しました。

○議長（山中忠一君） 以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたしました。

この際、おはかりいたします。今期臨時会の会議に付議された事件は、すべて議了いたしました。よって、会議規則第六条の規定により、本日をもって閉会いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山中忠一君） ご異議なしと認めます。よって、今期臨時会は本日をもって閉会することに決しました。これをもって、昭和四十五年五月、四日市市議会臨時会を閉会いたします。

午後八時二十分閉会

右、地方自治法第二百二十三条第二項の規定に基づき署名する。

四日市市議会議長 服部 昌 弘

四日市市議会議長 山 中 忠 一

四日市市議会副議長 前 川 辰 男

署 名 議 員 小 林 喜 夫

署 名 議 員 吉 垣 照 男